

1. 件名：確率論的リスク評価（PRA）モデルに関する九州電力株式会社等との面談

2. 日時：令和元年11月22日（木）13：30～14：10

3. 場所：原子力規制庁 13階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 布田室長、笠川室長補佐

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 下崎技術研究調査官、伊東技術研究調査官、
濱口技術研究調査官、小城技術研究調査官

九州電力株式会社 原子力発電本部

リスク管理・解析グループ 課長 他2名

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

炉心・安全技術部 制御安全技術課 主任 他1名

原子力エネルギー協議会 副部長

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター

リスク情報活用推進チーム 主任研究員 他1名

5. 要旨

（1）九州電力株式会社から、玄海発電所3号機及び4号機を対象に実施した確率論的リスク評価（以下「PRA」という。）のモデルを整備したこと、及び、このモデルを12月下旬に原子力規制庁に対して貸与できるとの説明があった。

（2）原子力規制庁は、PRAモデルの貸与に向けた手続きを進めるとともに、今後のPRAモデルの確認スケジュールを検討することとした。

6. 配布資料

なし